

適正な「受診ルール」を守りましょう！

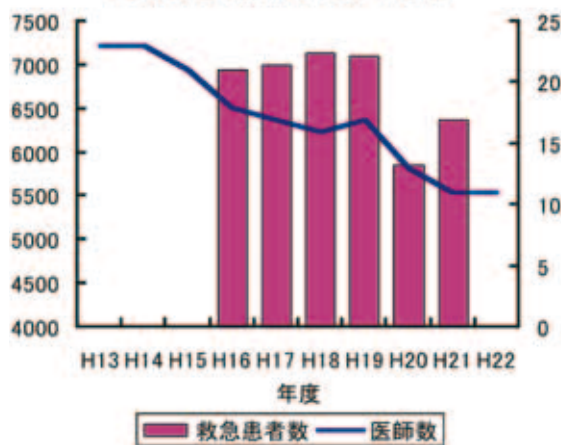


近年、休日や夜間に救急病院に患者さんが集中して医師の負担が増えたり、安易な救急車の呼び出しで、真に重症な患者の搬送ができないなどの影響が生じています。

全国的に医師不足が叫ばれていますが愛南町も例外ではなく、特に県立南宇和病院では平成14年度に比べると半数以下になっていきます。これに対して救急患者数は平成20年度に、外科系医師の減員により一時的に減少したものの再度増加しています。一方で救急車による患者の収容数を見ても、患者数と同様に昨年度は増加をしていました。

県立南宇和病院では二次救急以外の時間外診療にもできる限り対応していますが、このままでは、住民の皆様適切な医療を提供できなくなる恐れがあります。病院は通常の診療時間の方が、検査等の診療体制が整っているため、症状によつて的確な医療を提供することが可能です。愛南町の皆様には医療機関を適正に利用していただくため、緊急性のない場合にはなるべく通常の受付時間内に来院していただきますようお願いいたします。

医師数と救急患者数の推移



救急車収容総数



県立南宇和病院からのお知らせ 「受付ルール」をお守りください

■受付時間を守りましょう

県立南宇和病院の受付時間は、平日の午前8時30分から午前11時です。

※業務時間は、平日の午前8時30分から午後5時15分です。

午後は、主に予約患者や入院患者の診療・手術・検査の時間としていきます。午前11時以降に予約または救急以外の来院はご遠慮ください。

■軽症の方々の救急利用はご遠慮ください

昨年度、救急車で搬送された方々の約90%を県立南宇和病院で受け入れましたが、そのうち約40%が軽症の方でした。ご自分やご家族の方では症状の判断が難しいとは思いますが、軽症の方々の救急利用はご遠慮ください。

また仕事や学校の都合などで、午後5時15分以降診察に来られる方が見受けられますが、午後5時15分以降は、救急患者受入のため医師や看護師を宿直させられた人数で対応していますので、救急以外での利用は控えていただきますようお願いいたします。

■救急ではないけど

「業務時間外」で診療が必要と思われた場合

まずは、かかりつけ医にご相談ください。

小児の場合は、小児救急医療電話相談（19時～23時、電話で#8000を押すとつながります）をご利用ください。

県立南宇和病院では、住民の皆さんをはじめ地域の医療機関、町、消防など関係機関と連携を深めながら、これからも地域医療を守り続けていきますので、ご協力をお願いします。

問い合わせ

県立南宇和病院（TEL 72・1231）、
保健福祉課（TEL 72・1212）

